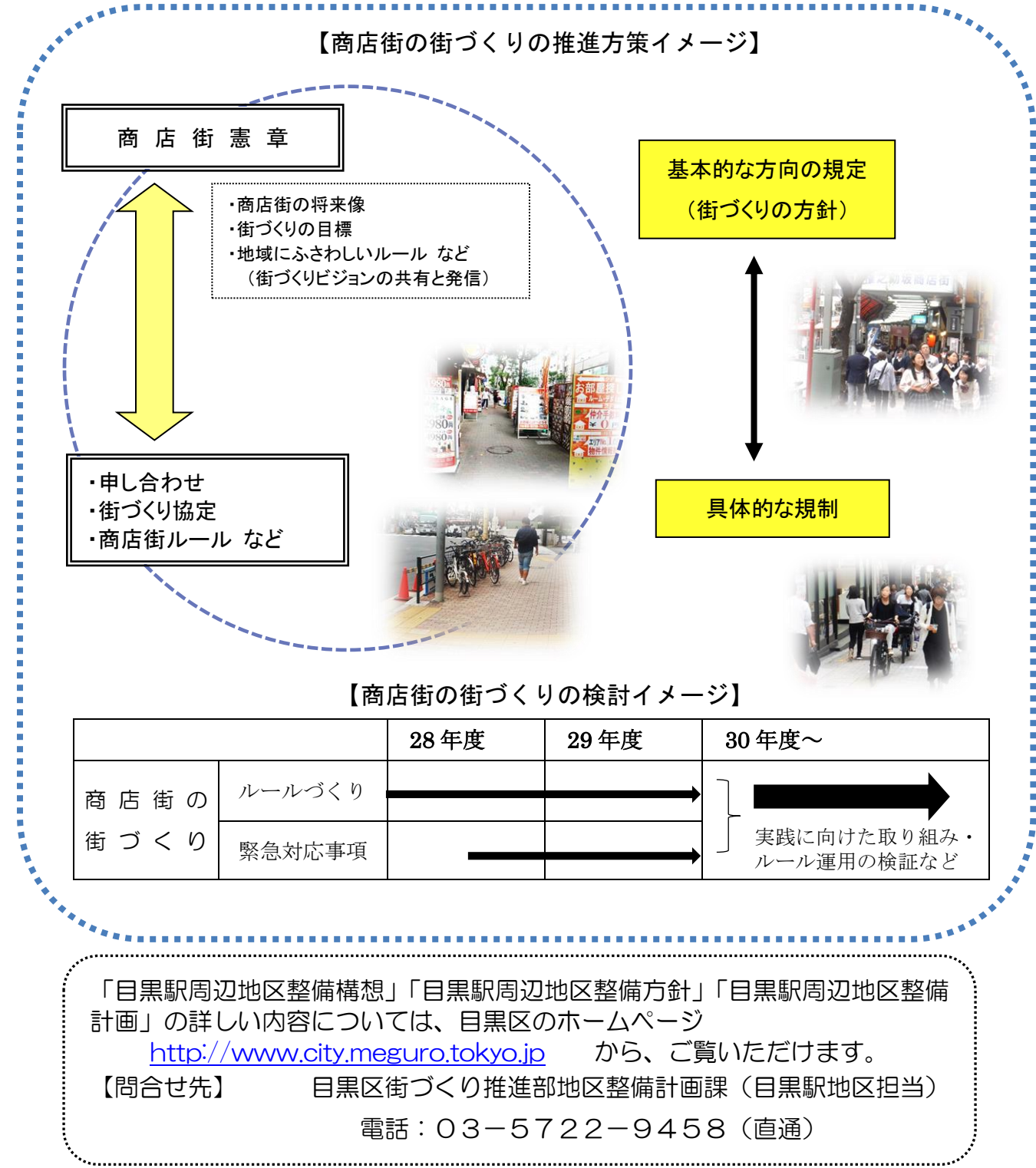


5 「商店街の街づくり」の取り組みについて

「テーマ別懇談会」では、権之助坂と大鳥前、それぞれの商店街の特徴、現在の問題や課題、望ましい将来像などについて、写真や地図（街歩きマップ）などを使い、また商店街憲章やルール of 事例も題材として、話し合いを続けています。長年の懸案となっている「置き看板・商品のはみ出し」、「放置自転車」や「自転車通行マナー」の改善策について、また、そうした取り組みを支え、かつ望ましい商店街づくりの理念やルールを示す「商店街憲章・ルール」について、検討・協議を進めています。



目黒駅周辺地区街づくりニュース

第12号 平成28年11月 発行：目黒区街づくり推進部地区整備計画課

目黒駅周辺地区の街づくりが進んでいます！！

区では、「目黒駅周辺地区整備計画」（平成 26 年 3 月）に基づき地区街づくりに取り組んでいます。

区内では、今年 3 月に「権之助坂歩道橋」が撤去され、歩行動線が大きく改善しました。これを受けて商店街では今、より快適な歩行環境や魅力的な商店街づくりをめざして、皆さんで話し合いを続けています。また、下目黒と田道小学校の通学路を含む生活道路の交通安全のため、ゾーン 30 が指定されました。そのほか、新橋公衆便所の改修工事、大鳥商栄会による「商店街アーケード」撤去工事の準備が進められています。

今回の「街づくりニュース」では、こうした街づくりの現状をお伝えします。



「歩道橋撤去後の交差点の様子」

1 「目黒駅周辺地区街づくり懇談会」の活動について

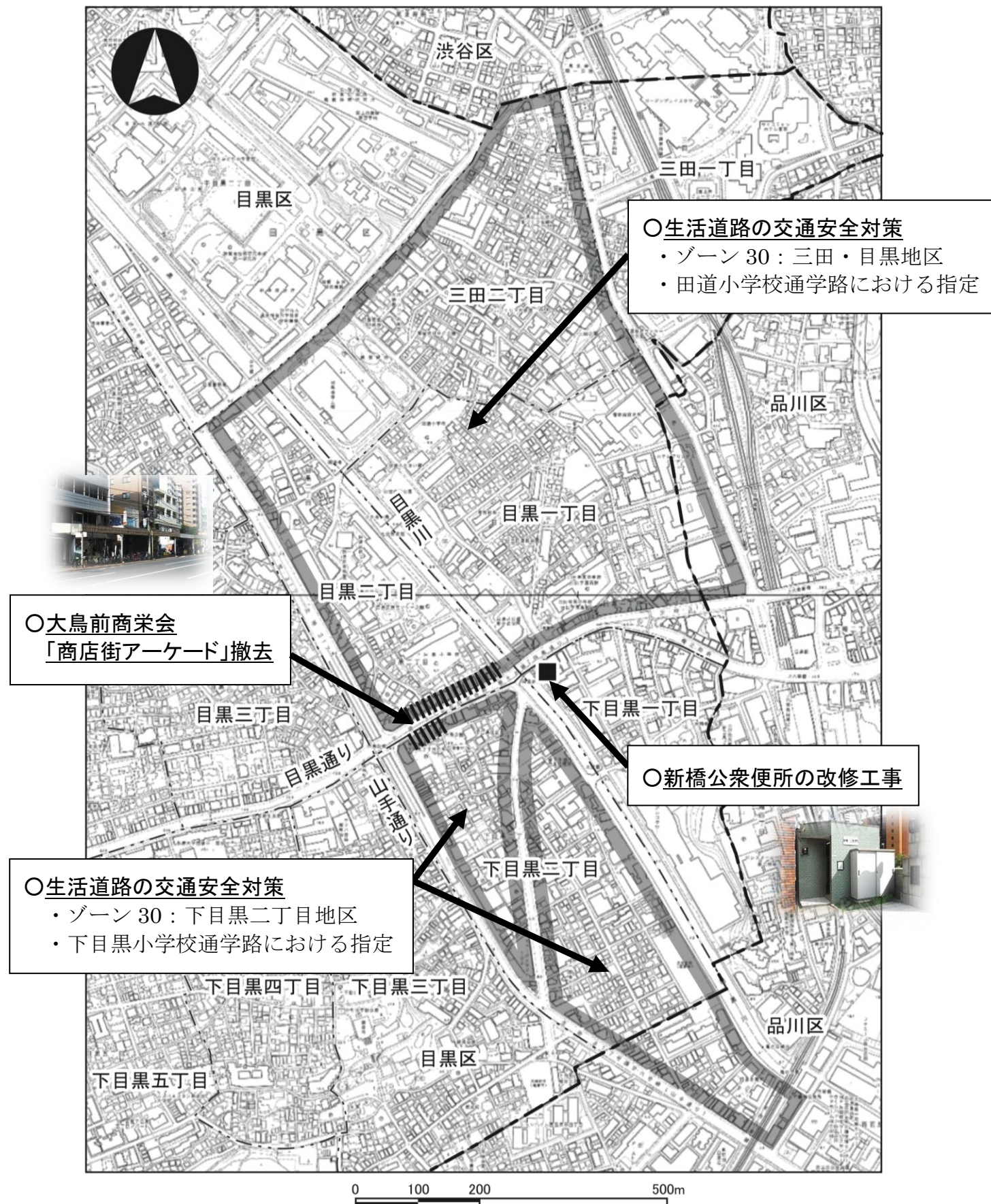
平成 27 年度に引き続き、地域コミュニティ組織（町会、住区住民会議、商店会等）の協力のもと情報の共有、意見交換などの場となる「全体会」及び「テーマ別」懇談会で、街づくりの課題、取り組み方針などを話し合いながら、具体的な街づくりを進めていきます。

「テーマ別」では、商店会の皆さんにより「商店街の街づくり」として、商店街の将来像や具体的な取り組みなどを示す「商店街ルール（商店街憲章など）」について、検討が進められています。併せて、「緊急に取り組むべき課題」として、安全・安心な歩行環境の実現（置き看板・商品のはみ出しの自粛）や自転車通行マナーの改善の取り組みが検討されています。



「テーマ別懇談会の様子」

《目黒駅周辺地区街づくりの取り組み》



2 生活道路の交通安全対策

地区内の生活道路における歩行者等の安全な通行を確保するため、平成 28 年度に、「下目黒二丁目地区」及び「三田・目黒地区」（下目黒・田道小学校の通学路地区）が、警察（都公安委員会）により「ゾーン 30（※）」に指定されました。

ゾーン 30 の指定に伴い、「ゾーン 30」の入口には、「30 キロの速度規制標識」の設置、「ゾーン 30」の路面表示が平成 28 年度内に行われます。

※「ゾーン 30」とは…

生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、東京都公安委員会が区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するものです。

【対策前】



【対策後】



「目黒区内の事例」

3 新橋公衆便所の改修工事を実施します。

バリアフリー化、利便性や安全性向上のため、既存の「新橋公衆便所」を改修します。工事は、平成 29 年 1 月中旬から 3 月末までに行う予定で、準備を進めています。

地域の皆様には、公衆便所の一時閉鎖、工事の騒音等でご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

4 大鳥前商栄会「商店街アーケード」が撤去されます。

大鳥前商栄会では、商店街アーケードの老朽化に伴い、今後の維持管理、商店街の景観上の問題などから検討を進め、平成 28 年度内にアーケードを撤去することとしました。

《大鳥前商栄会 伊藤会長のコメント》

大鳥前商栄会のアーケードは、昭和の時代から地域の皆さまに親しまれてきました。しかし、この歴史にも終止符を打つこととなりました。商栄会では、これを一つの契機として、商店街の街づくりの取り組みをよりいっそう進めて参りたいと考えております。

地域の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

裏面 4 ページへ→